

申請団体のデータ（グループ名簿、助成金要望額内訳は割愛しています）

No.9／生涯学習コーディネーターの会「おむすびラボ」新規

グループ概要

結成年月 H28. 9

構成員数 7名（50歳以上7名、50歳未満0名）

活動市町村 伊那市・駒ケ根市

代表者 戸枝智子（61）

【事業名】ひと・まち育て事業

【事業の種類】

- ・中高年グループが主体となった地域づくり・社会貢献活動

【これまでの活動内容】（結成の動機）

いつでもどこでも、誰もが学習に取り組むことができる社会を目指すとともに、人と人をつなぎ、誰もが孤立せずに安心して暮らせる地域づくりをする。また学習成果を地域に役立てる機会を生み出していく。

【事業の目的】

高齢社会を迎え、地域コミュニティが急速に高齢化していく現状に対して、具体的な手立てを考え実践していく。

- ① 日常的に交流できる「楽しく」「安全」「安心」な場をつくる
- ② 生きがいを得るための「学び」「社会参加」の機会を得る
- ③ 子どもと高齢者が交流しながら、心地よく暮らせる地域社会をめざす

【今年度の事業計画】

- ① 牧野篤氏講演会
「人が生きる社会と生涯学習―弱くある私たちが結びつくこと」（仮）開催時期未定
「上伊那子ども応援プラットフォーム」運営委員会と一緒に開催する。
会場：伊那市生涯学習センター
学びのパスポートを作成し、希望者に配布する。
- ② まちの縁側応援事業（月1回）
「フォークソングを歌う会」隔月「本と語ろう 人と語ろう」隔月
- ③ あいサポーター活動 開始
あいサポーター研修会参加 4月・9月 松本 伊那
あいメッセージ研修会 8月
- ④ ジョリー・フォニックスを学ぶ講座
講演会「ジョリー・フォニックスを学ぼう」5月
連続講座「ジョリー・フォニックスで遊ぼう」6月～12月
- ⑤ 夜のおむすびカフェ 運営
メンタルヘルス、クラフト、社会問題等、参加者同士で学びあう会
- ② - ④会場 コミュニティ・カフェ「セジュール」
伊那市生涯学習センター（予定）

【将来計画】

<2年目の事業計画>

- ・生涯学習社会推進のための学びやファシリテーションの力をつける。

- ・1年目に立ち上げた「食育講座」「うたごえ喫茶」「本と語ろう、人と語ろう」の参加者を増やし、主体的に会を運営する会員を増やす。希望により開催回数や、新たな講座を増やしたりして事業を発展させる。

- ・あいサポーター研修の出前講座を受けられるように準備し、学校や地区の集まり、シニア大学等へ働きかける。

- ・持続可能な活動にするための知恵を出し合う会議を開く。

<3年目の事業計画>

- ・新しい仲間が参加しやすいように受け入れ方法を丁寧に整える。

- ・他の団体との交流や地域のイベントへ参加するなどして、生涯学習の会「おむすびラボ」を広がりのある活動にしてい

- く。
- ・あいサポートメッセージの仲間を増やすとともに、あいサポート研修を修了した人たちへのフォローアップ研修等を実施して一時的な学びでなく、学び続ける生きた学びによる地域づくりを推進していく。

【事業実施により地域に期待される効果】

- ・生涯学習の理解が深まり、誰もが楽しく深い学びができる地域になる。

- ・様々な障がいについての理解と自分ができることが何かを知ることで誰もが暮らしやすい地域になる。

